

(様式1)

令和4年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 009	提案機関名 湘南農業協同組合
要望問題名 果樹新品目の開発について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 当農協管内では果樹栽培の産地として古くからナシ、ブドウ、カキ、カンキツ類等多くの果樹が栽培されている。しかし、地球温暖化の影響によりブドウでは着色不良、裂果、カンキツ類では浮皮、着色不良が発生する等の様々な影響を受けている。地球温暖化の影響は当面の間続くと考えられ、高品質果樹の生産が難しくなっている。 そこで、地球温暖化により栽培可能となった熱帯果樹や亜熱帯果樹等の中で、当県に適応した新品目について検討願いたい。	
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	I 足柄地区事務所研究課 II 生産技術部果樹花き研究課
対応区分	①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 <input checked="" type="checkbox"/> ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) I かながわらしい地産地消を推進するための技術開発 1 新たなかながわ特産品の開発 (2) 新たな作物・品種の探索による特産品の開発 ケ 県西地域に適した優良品種・系統・新規作目の選定 (キ) 県西沿岸地区で経済栽培可能なアボカド品種の探索 (I)		
対応の内容等	平成29年度から上記試験研究課題でアボカドを対象に品種別の生育状況等の調査を行っており、次年度以降も実施する予定です。(I)。 また、その他の果樹品目については、県内の栽培可能性、消費者ニーズ等の諸条件を整理した上で、新規品目の候補が得られれば、関係機関とも連携し、現地実証も含めた栽培試験等を行っていきたいと考えています (II)。		
解決予定年限	①1年以内 ② <input checked="" type="checkbox"/> 2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			